

2022年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	ゼミナールⅣ（Seminar Ⅳ）		
ナンバリングコード	E41204	大分類／難易度 科目分野	経営経済学科 専門科目／総合レベル ゼミナール
単位数	4	配当学年／開講期	4 年／通年
必修・選択区分	必修 ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	E002713	クラス名	河村ゼミ
担当教員名	河村 裕次		
履修上の注意、 履修条件	ゼミは発表・討論を通じて学ぶ場であり、自分の考えていることを相手に正確に伝えることを意識的に行っていきます。そのためにも問題を明確化するとともに、積極的な参加を期待します。		
教科書	必要に応じて、プリントを配布します。		
参考文献及び指定図書	その都度紹介します。		
関連科目	社会福祉原論，高齢者福祉論，障害者福祉論，児童福祉論，地域福祉論，社会保障論など		

○基本情報		
授業の目的	近年の我が国では、少子高齢化社会を本格的にむかえ、社会福祉の転換期を迎えています。こんにちの福祉においては、利用者の自立支援、利用者による選択や契約等による福祉サービスの利用、権利擁護、第三者評価による福祉サービスの質の向上、地域福祉活動の拡充などが求められています。 私のゼミナールでは、高齢者福祉、障害者福祉、児童福祉、地域福祉等を包括した広い視点から社会福祉をとらえ、こんにち起きている問題や事件等を題材に専門的な知識及び技術の習得を目指します。最終的には、これからの社会福祉について理解と考察を深めていきます。	
授業の概要	各自が掲げたテーマに即して卒業研究論文の作成を行います。	
授業の運営方法	(1) 授業の形式	「講義形式」
	(2) 複数担当の場合の方式	「該当しない」
	(3) アクティブ・ラーニング	「PBL(課題解決型学習)」
地域志向科目	カテゴリー Ⅲ：地域における課題解決に必要な知識を修得する科目	
実務経験のある教員による授業科目	該当なし	

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】				
【知識・理解】				
【技能・表現・コミュニケーション】	卒業論文のテーマについて、その課題等に対する自分自身の考えを表現することができる。		50点	
【思考・判断・創造】	卒業論文のテーマについて、その現状を踏まえ、課題を考察することができる。		50点	

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)	
卒業研究論文等をもとに総合的に判断します。 [Sレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標を満たしている。 [Aレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標をほぼ満たしている。 [Bレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標をかなり満たしている。 [Cレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標を一部分満たしている。 課題のフィードバックは、次回以降の授業中に行います。	

○その他	
・単位修得には、卒業論文の執筆及び卒業研究論文発表会(こども・福祉マネジメントコース)での発表が必要となります。	

2022年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画		科 目 名 担当教員	ゼミナールⅣ（Seminar Ⅳ） 河村 裕次	授業コード	E002713
学修内容					
1. オリエンテーション 本講義の目的および内容等について説明します。また、履修状況の確認を行います。					
予習		講義の目的等についてシラバスを確認する			約2時間
復習		講義内容について要点をまとめる			約2時間
2. 卒業研究論文の作成 各回において、卒業研究論文の進捗状況について確認をし、必要に応じ研究計画の検討を行います。					
予習		執筆計画に基づき作成する			約2時間
復習		添削、指摘をもとに修正をおこなう			約2時間
3. 卒業研究論文の作成 各回において、卒業研究論文の進捗状況について確認をし、必要に応じ研究計画の検討を行います。					
予習		執筆計画に基づき作成する			約2時間
復習		添削、指摘をもとに修正をおこなう			約2時間
4. 卒業研究論文の作成 各回において、卒業研究論文の進捗状況について確認をし、必要に応じ研究計画の検討を行います。					
予習		執筆計画に基づき作成する			約2時間
復習		添削、指摘をもとに修正をおこなう			約2時間
5. 卒業研究論文の作成 各回において、卒業研究論文の進捗状況について確認をし、必要に応じ研究計画の検討を行います。					
予習		執筆計画に基づき作成する			約2時間
復習		添削、指摘をもとに修正をおこなう			約2時間
6. 卒業研究論文の作成 各回において、卒業研究論文の進捗状況について確認をし、必要に応じ研究計画の検討を行います。					
予習		執筆計画に基づき作成する			約2時間
復習		添削、指摘をもとに修正をおこなう			約2時間
7. 卒業研究論文の作成 各回において、卒業研究論文の進捗状況について確認をし、必要に応じ研究計画の検討を行います。					
予習		執筆計画に基づき作成する			約2時間
復習		添削、指摘をもとに修正をおこなう			約2時間
8. 卒業研究論文の作成 各回において、卒業研究論文の進捗状況について確認をし、必要に応じ研究計画の検討を行います。					
予習		執筆計画に基づき作成する			約2時間
復習		添削、指摘をもとに修正をおこなう			約2時間

○授業計画		科 目 名	ゼミナールⅣ（Seminar Ⅳ）	授業コード	E002713
		担当教員	河村 裕次		
学修内容					
9. 卒業研究論文の作成					
各回において、卒業研究論文の進捗状況について確認をし、必要に応じ研究計画の検討を行います。					
予習		執筆計画に基づき作成する			約2時間
復習		添削、指摘をもとに修正をおこなう			約2時間
10. 卒業研究論文の作成					
各回において、卒業研究論文の進捗状況について確認をし、必要に応じ研究計画の検討を行います。					
予習		執筆計画に基づき作成する			約2時間
復習		添削、指摘をもとに修正をおこなう			約2時間
11. 卒業研究論文の作成					
各回において、卒業研究論文の進捗状況について確認をし、必要に応じ研究計画の検討を行います。					
予習		執筆計画に基づき作成する			約2時間
復習		添削、指摘をもとに修正をおこなう			約2時間
12. 卒業研究論文の作成					
各回において、卒業研究論文の進捗状況について確認をし、必要に応じ研究計画の検討を行います。					
予習		執筆計画に基づき作成する			約2時間
復習		添削、指摘をもとに修正をおこなう			約2時間
13. 卒業研究論文の作成					
各回において、卒業研究論文の進捗状況について確認をし、必要に応じ研究計画の検討を行います。					
予習		執筆計画に基づき作成する			約2時間
復習		添削、指摘をもとに修正をおこなう			約2時間
14. 卒業研究論文の作成					
各回において、卒業研究論文の進捗状況について確認をし、必要に応じ研究計画の検討を行います。					
予習		執筆計画に基づき作成する			約2時間
復習		添削、指摘をもとに修正をおこなう			約2時間
15. まとめ					
各自の卒業研究論文の進捗状況について確認をし、夏季休暇中の計画を作成します。					
予習		執筆計画と現況を照らし合わせ、計画を再考する			約2時間
復習		添削、指摘をもとに修正をおこなう			約2時間
16. オリエンテーション					
本講義の目的および内容等について説明します。また、履修状況の確認を行います。					
予習		講義の目的等についてシラバスを確認する			
復習		講義内容について要点をまとめる			

2022年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画		科 目 名 担当教員	ゼミナールⅣ（Seminar Ⅳ） 河村 裕次	授業コード	E002713
学修内容					
17. 卒業研究論文の作成 各回において、卒業研究論文の進捗状況について確認をし、必要に応じ研究計画の検討を行います。					
予習		執筆計画に基づき作成する			約2時間
復習		添削、指摘をもとに修正をおこなう			約2時間
18. 卒業研究論文の作成 各回において、卒業研究論文の進捗状況について確認をし、必要に応じ研究計画の検討を行います。					
予習		執筆計画に基づき作成する			約2時間
復習		添削、指摘をもとに修正をおこなう			約2時間
19. 卒業研究論文の作成 各回において、卒業研究論文の進捗状況について確認をし、必要に応じ研究計画の検討を行います。					
予習		執筆計画に基づき作成する			約2時間
復習		添削、指摘をもとに修正をおこなう			約2時間
20. 卒業研究論文の作成 各回において、卒業研究論文の進捗状況について確認をし、必要に応じ研究計画の検討を行います。					
予習		執筆計画に基づき作成する			約2時間
復習		添削、指摘をもとに修正をおこなう			約2時間
21. 卒業研究論文の作成 各回において、卒業研究論文の進捗状況について確認をし、必要に応じ研究計画の検討を行います。					
予習		執筆計画に基づき作成する			約2時間
復習		添削、指摘をもとに修正をおこなう			約2時間
22. 卒業研究論文の作成 各回において、卒業研究論文の進捗状況について確認をし、必要に応じ研究計画の検討を行います。					
予習		執筆計画に基づき作成する			約2時間
復習		添削、指摘をもとに修正をおこなう			約2時間
23. 卒業研究論文の作成・提出 各回において、卒業研究論文の進捗状況について確認をし、必要に応じ研究計画の検討を行います。					
予習		執筆計画に基づき作成する			約2時間
復習		添削、指摘をもとに修正をおこなう			約2時間
24. 卒業研究論文発表会に向けたパワーポイントの作成 作成した卒業研究論文をもとに、パワーポイント及び発表原稿を作成する					
予習		パワーポイント。発表原稿の作成			約2時間
復習		添削・指摘をもとに修正をおこなう			約2時間

○授業計画	科 目 名 担当教員	ゼミナールⅣ（Seminar Ⅳ） 河村 裕次	授業コード	E002713
学修内容				
25. 卒業研究論文発表会に向けたパワーポイントの作成 作成した卒業研究論文をもとに、パワーポイント及び発表原稿を作成する				
予習 パワーポイント。発表原稿の作成			約2時間	
復習 添削・指摘をもとに修正をおこなう			約2時間	
26. 卒業研究論文発表会に向けたパワーポイントの作成 作成した卒業研究論文をもとに、パワーポイント及び発表原稿を作成する				
予習 パワーポイント。発表原稿の作成			約2時間	
復習 添削・指摘をもとに修正をおこなう			約2時間	
27. 卒業研究論文発表会に向けたパワーポイントの作成 作成した卒業研究論文をもとに、パワーポイント及び発表原稿を作成する				
予習 パワーポイント。発表原稿の作成			約2時間	
復習 添削・指摘をもとに修正をおこなう			約2時間	
28. 卒業研究論文発表会に向けたパワーポイントの作成 作成した卒業研究論文をもとに、パワーポイント及び発表原稿を作成する				
予習 パワーポイント。発表原稿の作成			約2時間	
復習 添削・指摘をもとに修正をおこなう			約2時間	
29. 卒業研究論文の修正 卒業研究論文発表会での質問、指摘事項をもとに、卒業研究論文の修正を行う。				
予習 卒業研究論文発表会での指摘事項を整理する			約2時間	
復習 添削・指摘をもとに修正をおこなう			約2時間	
30. 卒業研究論文の修正 卒業研究論文発表会での質問、指摘事項をもとに、卒業研究論文の修正を行う。				
予習			約2時間	
復習			約2時間	
31.				
予習			約2時間	
復習			約2時間	
32.				
予習			約2時間	
復習			約2時間	